
**大分大学「福祉健康科学部、教育学部」(仮称)
設置に関するニーズ調査
結果報告書
【高校生対象調査】**

**平成27年2月
株式会社 進研アド**

高校生対象 調査概要

1. 調査目的

2016年4月開設予定の大分大学「福祉健康科学部」新設、「教育学部」改組構想に関して高校生からのニーズを把握する。

2. 調査概要

		高校生対象調査
調査対象		高校2年生
調査エリア		大分県、福岡県、長崎県、熊本県、宮崎県
調査方法		高校留置き調査
調査対象数	依頼数 (依頼校)	4,342 (22校)
	回収数 (回収率)	3,560 (22校) (82.0%)
調査時期		2014年12月6日(土)～2014年12月22日(月)
調査実施機関		株式会社 進研アド

3. 調査項目

高校生対象調査
<ul style="list-style-type: none">・性別・設置区分・高校所在地・所属クラス・高校卒業後の希望進路・興味のある学問系統・福祉健康科学部、教育学部の特色に対する魅力度・大分大学への受験意向・福祉健康科学部、教育学部への入学意向

高校生対象 調査結果まとめ



高校生対象 調査結果まとめ

回答者の属性

※本調査は、大分大学で設置構想中の「福祉健康科学部」「教育学部」に対する需要を確認するための調査として設計したため、大分大学の主な学生募集エリアである大分県と、近隣の福岡県、長崎県、熊本県、宮崎県に所在する高校の高校2年生(開設年度に入学者となる学年)に調査を実施した。

- 本調査の回答者は3,560人。
- 回答者の性別は「男性」が49.6%、「女性」が50.0%。「無回答」が0.4%
- 回答者の在籍高校を設置区分別にみると「公立」が96.9%、「私立」が3.1%。
- 回答者の在籍高校所在地は「大分県」が最も多く、68.7%を占める。
- 回答者の所属コースは「理系クラス(理系コース)」が46.3%、「文系クラス(文系コース)」が40.4%。

高校卒業後の希望進路や興味のある学問系統

- 回答者の高校卒業後の希望進路を複数回答で聴取したところ、半数以上の66.7%が「国立大学に進学」を希望しており、他の選択肢に比べて最も多い。大分大学の学生募集においてターゲットとなる対象に調査を実施出来ているものと考えられる。
- 回答者の興味のある学問系統は、教育学部の学びと関連する「教員養成・教育学」(20.8%)が上位。福祉健康科学部と関連する「心理学」(18.8%)、「医療技術・リハビリテーション学」(14.4%)への関心も高い。

高校生対象 調査結果まとめ

福祉健康科学部の特色について

- 福祉健康科学部の特色に対する魅力度(※)は、全ての特色で6割を超える。そのうち、最も魅力度が高いのは「特色D 他職種とも協力して課題解決できる心理専門職を養成」で73.1%。次いで「特色B 地域社会に必要とされる理学療法士を養成」(70.6%)、「特色A 医療・福祉両方を学び、現場のリーダーを育成」(69.7%)が続く。また、「とても魅力を感じる」では、「特色D 他職種とも協力して課題解決できる心理専門職を養成」(25.1%)、「特色B 地域社会に必要とされる理学療法士を養成」(23.4%)の値が高く、次いで「特色C 地域福祉の中心的役割を担う社会福祉士を養成」(17.8%)が続いている。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」＋「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

教育学部の特色について

- 教育学部の特色に対する魅力度(※)は、全ての特色で7割を超える。そのうち、最も魅力度が高いのは、「特色I 学部全体できめ細かくサポートする体制がある」で76.8%。次いで「特色F 幼稚園・中学校教諭一種の免許取得も可能」(76.2%)、「特色H 現代的な教育課題に対応できる力を身につける」(75.4%)が続く。また、「とても魅力を感じる」では、「特色F 幼稚園・中学校教諭一種の免許取得も可能」(30.6%)が最も高く、次いで「特色H 現代的な教育課題に対応できる力を身につける」(28.3%)、「特色I 学部全体できめ細かくサポートする体制がある」(28.0%)が続いている。

※魅力度＝「とても魅力を感じる」＋「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

大分大学への受験意向

- 大分大学を「受験したいと思う」と回答した人は、全体の29.0%(1,033人)。

高校生対象 調査結果まとめ

福祉健康科学部への入学意向

大分大学受験意向者(1,033人)のうち、

- 高度リハビリテーションコースに入学したいと回答した人は17.0%(176人)。
社会福祉実践コースに入学したいと回答した人は7.6%(79人)。
心理学コースに入学したいと回答した人は17.8%(184人)。
3コースとも、予定されている入学定員数を2～5倍程度上回る入学意向者数がみられた。

◇高校所在地別

- 地元である「大分県」の高校在籍者からの入学意向は、
高度リハビリテーションコースは15.7%(121人)、
社会福祉実践コースは6.7%(52人)、心理学コースは18.1%(140人)。
3コースとも、予定されている入学定員数を上回る入学意向者数がみられた。

◇希望する進路別

- 現時点で「国立大学」への進学を考えている人からの入学意向は、
高度リハビリテーションコースは15.2%(124人)、
社会福祉実践コースは6.4%(52人)、心理学コースは16.4%(134人)で、
国立大学進学希望者に限定しても、3コースとも、予定されている入学定員数を上回る入学意向者数がみられた。

◇興味のある学問系統別

- 3コースとも、学びの内容と関連する学問系統関心者からの入学意向が高い傾向。
:高度リハビリテーションコースに対する入学意向
「医療技術・リハビリテーション学」関心者 : 54.4%(118人)
「看護学」関心者 : 27.6%(40人)
:社会福祉実践コースに対する入学意向
「社会福祉学」関心者 : 35.4%(35人)
:心理学コースに対する入学意向
「心理学」関心者 : 47.1%(121人)

高校生対象 調査結果まとめ

教育学部への入学意向

大分大学受験意向者(1,033人)のうち、

- ・ 小学校教育コースに入学したいと回答した人は26.4%(273人)。
特別支援教育コースに入学したいと回答した人は3.1%(32人)。
2コースとも、予定されている入学定員数を2～3倍程度上回る入学意向者数がみられた。

◇高校所在地別

- ・ 地元である「大分県」の高校在籍者においては、
小学校教育コースへの入学意向が24.4%(188人)、
特別支援教育コースが3.4%(26人)となり、
2コースとも、予定されている入学定員数を上回る入学意向者数がみられた。

◇希望する進路別

- ・ 現時点で「国立大学」への進学を考えている人からの入学意向は、
小学校教育コースは27.9%(228人)、特別支援教育コースは2.6%(21人)。
国立大学進学希望者に限定しても、2コースとも、予定されている入学定員数を
上回る入学意向者数がみられた。

◇興味のある学問系統別

- ・ 2コースとも、学びの内容と関連する「教員養成・教育学」関心者からの入学意向が
高い傾向。

: 小学校教育コースに対する入学意向

「教員養成・教育学」関心者 : 56.9% (193人)

: 特別支援教育コースに対する入学意向

「教員養成・教育学」関心者 : 5.9% (20人)